



2025年3月28日

各 位

会 社 名 モ ビ ル ス 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 石 井 智 宏
(コード番号：4370 東証グロース)
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 C F O 加 藤 建 嗣
TEL. 03-6417-9523

合弁会社設立に関する合弁契約締結のお知らせ

当社は、2025年3月28日開催の臨時取締役会において、以下のとおり、トランスコスモス株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役共同社長：牟田正明、神谷健志、以下「トランスコスモス」と）とコンタクトセンター向けのAI エージェントプラットフォームを提供する「vottia 株式会社（以下「新会社」、読み方：ボッティア）」を設立することで合意し、合弁会社を設立することを前提とした合弁契約締結について決議致しましたのでお知らせいたします。この新会社ではAI による顧客体験の革新に取り組み、チャットを含む消費者と企業のコミュニケーション接点の変革を実現します。なお、当該合弁会社は当社の連結子会社となる予定です。

1. 設立の理由

当社はこれまで、クライアントの顧客のつまずきや課題へ先回りしたCX（顧客体験）のブランディング設計を行い、企業価値と経営収益向上へ貢献することを目指し、新しいテクノロジーを取り込んだオペレーション支援生成AI サービス「MooA®（ムーア）」や、顧客コミュニケーションのノンボイス化とデジタル化を推進する有人チャットやボイスボットなどのSaaS ソリューション「モビシリーズ」の開発を行ってまいりました。

「消費者と企業のコミュニケーション実態調査(※1)」によれば、消費者のチャット利用意向は55%と上昇していますが、実際の利用経験は28%にとどまり、企業の環境整備が追いついていないことがわかります。さらに、従来型のチャットボットには「利用されない」「解決されない」といった問題があります。より効果的なサポートを実現するため、チャットボットと人の対応を組み合わせた「ハイブリッドチャット」のソリューションの提供も行われていますが、AI 技術の急速な進化に伴って、消費者はさらなる自己解決の向上を求めています。

消費者のさらなる自己解決の向上に向けて、当社クライアントであるコンタクトセンターにおいても、LLM（大規模言語モデル）を中心とした最新の技術を用いた賢いバーチャルアシスタントである「AI エージェント」の実用化が見込まれます。従来のボットはあらかじめ決められた質問に対して決まった答えを返すだけでしたが、AI エージェントはより柔軟に人間のようにやり取りし、オペレーターが行っていたシステム操作を一連のタスクとして自動処理することが可能になります。

AI エージェントの開発および提供に当たっては、当社がこれまで培ったプロダクト開発に係る知見・ノウハウに加えて、より深い業務プロセスに対する知見や、VOC（Voice of Customer）に対する理解が求められます。今回の合弁相手となるトランスコスモスではVOC 分析から顧客接点の課題を解決するプラットフォーム trans-DX for Support (※2) を独自に開発し、そこから得られた消費者インサイトや業務専門性を豊富に蓄積しています。新会社においてこの両社の知見を融合させることで、使いやすさや問題解決力の高いAI エージェントプラットフォームを提供していけるものと考えており、当該ソリューションをもって消費者のユーザビリティ向上とお客様企業のコスト最適化に取り組みます。

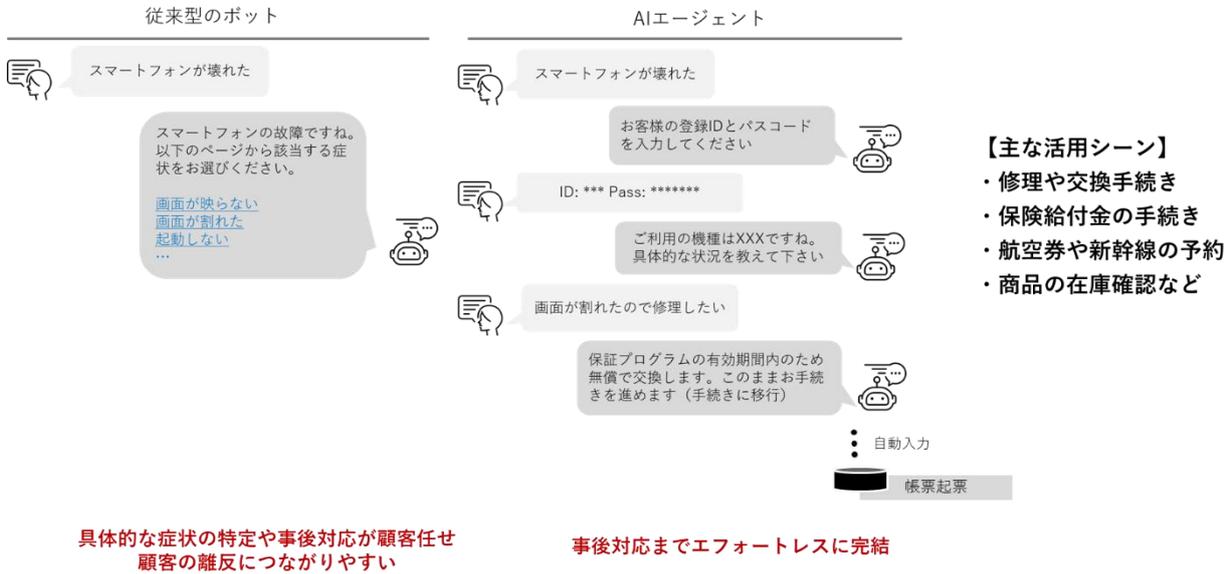
※1 消費者のコミュニケーション実態調査 2024-2025（トランスコスモス）

<https://www.trans-cosmos.co.jp/company/news/241127.html>

※2 「trans-DX for Support」顧客接点の CX 課題を飛躍的に解決するデジタルプラットフォームを独自開発
VOC を活用しユーザビリティ向上と企業コストの削減を同時に実現（トランスコスモス）

<https://www.trans-cosmos.co.jp/company/news/230825.html>

■ コンタクトセンター向け AI エージェントプラットフォームの活用イメージ



■ 社名の由来

「vottia」という社名は、VOC を基に、「テクノロジーとヒトが協奏する（tutti=音楽用語で合奏）」という思いを込めています。



2. 合併会社の概要

(1)	名 称	vottia 株式会社
(2)	所 在 地	東京都港区芝浦 1-1-1 浜松町ビルディング 15 階
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 石井 智宏
(4)	事 業 内 容	AI プラットフォームの開発、運用
(5)	資 本 金	9,500 万円（別途、資本準備金として 9,500 万円）
(6)	設 立 年 月 日	2025 年 4 月 21 日（予定）
(7)	決 算 期	8 月 31 日
(8)	純 資 産	190 百万円
(9)	総 資 産	190 百万円
(10)	大株主及び持株比率	当社：50%、トランスコスモス：50%

3. 合弁の相手先の概要

(1) 名 称	トランスコスモス株式会社			
(2) 所 在 地	東京都渋谷区東 1-2-20 渋谷ファーストタワー			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役共同社長 牟田 正明 代表取締役共同社長 神谷 健志			
(4) 事業内容	グローバルデジタル CX サービス、グローバルデジタル BPO サービスの提供			
(5) 資本金	29,065 百万円			
(6) 設立年月日	1985 年 6 月 18 日			
(7) 純資産	118,065 百万円			
(8) 総資産	199,446 百万円			
(9) 大株主及び持株比率	公益財団法人トランスコスモス財団 18.02% (2024 年 9 月 30 日現在) 奥田 昌孝 17.09% (2024 年 9 月 30 日現在)			
(10) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	当社の普通株式 366,228 株 (2024 年 8 月 31 日現在) を保有しています。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	当社商品を OEM 供給しています。		
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。		
(11) 当該会社の最近 3 年間の連結経営成績及び連結財政状態				
	決算期	22 年 3 期	23 年 3 期	24 年 3 期
	純資産合計	120,880 百万円	112,381 百万円	118,065 百万円
	資産合計	218,455 百万円	193,842 百万円	199,446 百万円
	1 株当たり当期純利益	518.12 円	389.22 円	269.46 円

4. 日程

(1) 取締役会決議	2025 年 3 月 28 日
(2) 合弁契約締結日	2025 年 3 月 28 日
(3) 合弁会社設立日	2025 年 4 月 21 日 (予定)
(4) 事業開始日	2025 年 4 月 21 日 (予定)

5. 今後の見通し

新会社の設立により、新会社の業績は 2025 年 8 月期第 3 四半期決算より当社の連結決算の対象に含まれる予定です。また、2025 年 8 月期の当社連結決算に与える影響は現在精査中であり、今後の業績に与える影響が判明次第、速やかに公表いたします。

以 上